

河内長野・南花台

まる

まる

ワークショップ

今年度も
よろしく
お願いします！

上半期シリーズテーマ

「市民が考動できるまちづくり」

行政や専門家だけでまちづくりが行われるのではなく、
南花台に暮らす皆さんも主体となって考え、実践していきましょう！
今年度の上半期は、「市民が考動できるまちづくり」をシリーズテーマに
ワークショップを連続開催します！

2015年度 第1回 4月25日（土）

場 所：コノミヤ内 2階特設会場

日 時：13：30～15：30

テーマ：事業の愛称・ネーミングを
考える

※参加申し込みは必要ありません。
お気軽にお越しください。

同時に開催！

○まる○まる カフェ

11：00
～13：00

コーヒー・お菓子を
片手に、日頃の暮らしの
井戸端会議

【南花台スマートエイジング・シティ プロジェクト】とは？

『スマートエイジング・シティ』とは、高齢者だけでなく、
いろいろな世代の人たちが、健康で自律的に、住み慣れた場
所で安心して快適に暮らし続けることが出来る「まち」です。
このプロジェクトでは、河内長野市、大阪府、大学、民間企
業が連携して、南花台で『スマートエイジング・シティ』の
実現を目指します。

この○まる○まる ワークショップは、南花台に暮らす皆さん
と一緒に『スマートエイジング・シティ』を考え、行動して
いく場として開催していきます。



○お問い合わせ○

関西大学 KSDP 団地再編プロジェクト 担当：倉知 / ☎06-6368-1111（内線 6720）
河内長野市 政策企画課 担当：谷ノ上 / ☎0721-53-1111（内線 340）

主催：関西大学 KSDP 団地再編プロジェクト / 共催：河内長野市・大阪府 / 協力：（株）タニタ・高野山大学・南海電鉄・（株）コノミヤ



2015年2月22日（日）に2014年度第5回まるまるワークショップ&カフェを開催しました！

テーマ：「南花台のすまいのこれから」

第5回まるまるワークショップ&カフェ

日時：2015年2月22日（日）13:30～15:30（カフェは11:00～13:00）

場所：コノミヤ南花台店特設会場

【ワークショップで出たみなさんの意見】

◎よいところ ●気になるところ ☆こうなったらいいな

(1) 南花台にある空き家の現状

- ◎しっかり管理されている空き家もあり、外からでは空き家のように見えない空き家もある
- ◎持ち主がいて、時々人の気配がある
- 町のイメージダウン ●景観が損なわれる
- 一斉清掃の際も他人の敷地に入れられない ●草が生えっぱなし、荒れている

(2) 空き家があることで感じる不安

- 空き家、空き地の隣は、空き巣にねらわれやすい
- ゴミ捨て場になる

(3) 空き家になった経緯

- 家主が施設に入ってしまった
- 所有者が遠方に住んでいるため管理できていない
- 親が年をとって田舎に帰る

(4) 空き家にならないための予防・対策

- ☆“南花台”の価値を地域に住む住民から高めていく
- ☆団地の人を空き家に移して、団地の一部を施設にする
- ☆自分がURに入って、家は貸す
- ☆信頼できる司法書士を紹介する仕組み
- ☆住む・売る・貸すのいずれかをするルールを作る

(5) 空き家の活用方法

- ☆教室にする ☆住宅地の真ん中に人が集まれるような場所 ☆誰でもおしゃべりをして交流できる場所
- ☆ドッグカフェ・（空き地）ドッグラン ☆ペット好きが交流できる場所が少ない
- ☆高齢者シェアハウスがあってほしい（特にUR） ☆暮らしを便利・豊かにする用途を入れる ☆若い人が働く場所
- ☆デイサービス ☆子供が遊べる場所 ☆解体し、建て替える ☆介護付きグループホーム ☆老人いこいの場
- ☆子供たちが活動する・学習できる場 ☆コミュニティの場に使う ☆麻雀・囲碁将棋
- ☆お酒を楽しむ場 ☆ピザ・そば・うどん教室 ☆障害者や老人のグループホームにする
- ☆学生用の住居として貸し出す ☆地域の人が使えぬ駐車場にする

(6) 空き家の管理方法

- ☆草刈りは町の清掃時に行く
- ☆庭の手入れをご近所さんに頼む

(7) 空き家を活用・管理していくうえでの課題

- 戸建ではシェアハウスにすると周辺住民との関わりが難しい
- ご近所付き合いが大切
- 不特定多数の人が出入りするようになると、安心して暮らせなくなる
- 便利なものが空き家を利用してできるのはいいけど、自宅の近くにはあってほしくない
- 売却すると子供たちのふるさとがなくなってしまう
- 空き地を駐車場にするのは無理がある

(8) 南花台でのくらしの現状・要望

- ☆仲間を作る場がもっとほしい
- 若者が集まる場所がない
- ☆新興住宅地なので、非常時に団結できるような強いつきあいを持ちたい
- 子育て世代のネットワークがない
- 地域内で子供の友達以外の親とのつながりがない
- 職場が遠い
- ☆移動は徒歩か車、下におりたくない
- ☆友達がいるから南花台から出たくない。この辺では南花台が一番便利
- ☆特定の少数の友達ではなく、知り合いになった大勢の友達がいる
- どうすれば人が戻ってくるか
- ☆空き家情報を提供する